

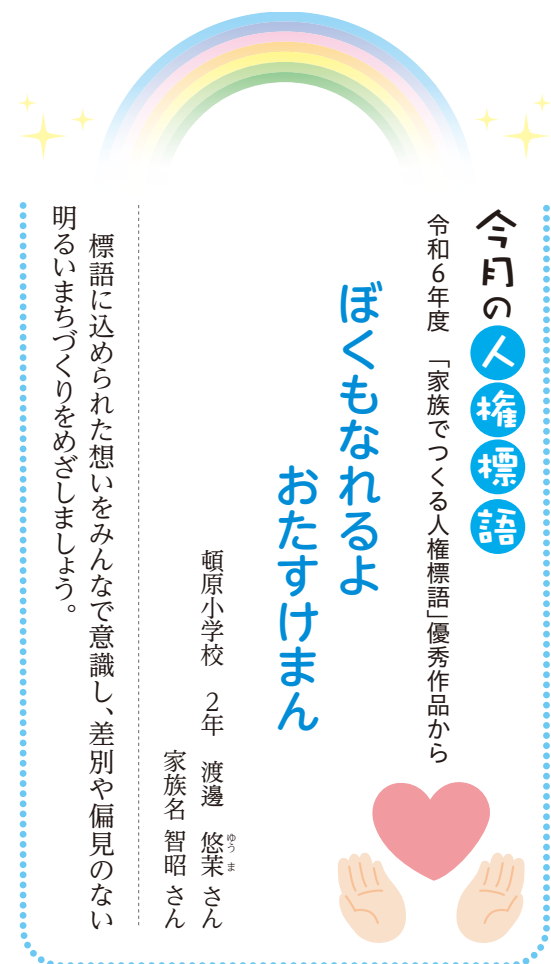
今日の
人権標語

令和6年度「家族でつくる人権標語」優秀作品から

ぼくもなれるよ
おたすけまん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない
明るいまちづくりをめざしましょう。

頓原小学校 2年 渡邊 悠菜さん
家族名 智昭さん



短歌

赤名短歌会 三月例会詠草

おい雲そこから春が見えるかい今年の冬は寒くて長い
年賀状年賀仕舞と書いてあり我もそろそろ妻とうなずく
春みぞれ卒寿の義母へ送り来し羊羹を切る少し厚めに
昭和二十年本土決戦が叫ばれて卒業証書も空し校門の桜花
都路の秘仏巡りし冬の旅尊像の前に我は釘付け
氷点下ランドセルの背そつと押す朝日に応え励む蒼大くん
残雪の覆ふ野山に風遊びときおり春の流るるを見る

澤田久美子
澤田 勝登
星野 敦子
石田フクエ
吉川 咲子
門所 詠子
鳥田 勝信



●5月のし尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	8日(木) 10日(土)
赤名	21日(水) 23日(金)
来島	14日(水) 17日(土)

〔クリーン(株) 72-1401(頓原地域)
〔クリーン(株) 76-2441(赤来地域)

決められた日時を
必ずお守りください。

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市
飯南町事務組合
ホームページ



●5月のごみ収集日

収集地区		陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類 収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類 収集日	資源物 収集日
頓原	町区、敷波(古城・稲荷・田鎌下)	12日(月)	26日(月)	21日(水)
	都加賀、奥畑、上区、花栗、長谷、寺沢 敷波(田鎌西・田鎌東・琴引中・琴引奥) 佐見、獅子、川西(谷川・西・オ谷1・オ谷2)、志津見、角井	13日(火)	27日(火)	
	川東、川西(南)	14日(水)	28日(水)	
赤来	赤名(上市・中市・下市)、衣掛団地、宮ノ下団地 下赤名住宅地区	7日(水)	19日(月)	28日(水)
	上赤名、下赤名、谷、上来島(上来島・安江・横路)、小田真木 野萱(琴麓、町道下三日市橋)、下来島	8日(木)	20日(火)	
	上来島(杉戸)、野萱(塚原・三日市・野萱・下三日市)	9日(金)	21日(水)	

[いいしクリーンセンター] 72-9217

森のたより
(一社)飯南町観光協会
76-9050
森林セラピー通信

NTTデータ(株)の社員の皆さま
冬の森林セラピー研修

全国に支社を持つNTTデータ(株)が、若手女性社員向けの研修先に飯南町・森林セラピーを選んでくださいました。

例年だと徐々に雪も解けつつ、フキノトウが顔を覗かせている3月中旬。今年は大寒波なのか前日にも降雪があり、一面真っ白でした。

そんな時でも、飯南町の森林セラピーロードはスノーシューを履いて散策できるのです。

こんにちは
中山間地域研究センターです。

養老孟司先生の講演会を開催

●中山間地域研究センター 76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



東京大学名誉教授の養老孟司先生には、平成16年から中山間地域研究センターの特別顧問にご就任いただいています。

昨年、急遽中止となった講演会ですが、再度先生の講演会を企画いたしました。先生のご経験をふまえて、学ぶことの大切さ、生涯にわたり好奇心・探究心を持ち続けることのすばらしさをお話いただきます。ぜひお出かけください。

- 講演テーマ 中山間地域の活性化のヒント
～探究心を持ち続けることの大切さ～
- 開催日時 令和7年6月15日(日) 10時～11時30分
- 場所 島根県中山間地域研究センター2階 大会議室
- 定員 100名(要事前申込・入場無料)
- 申込 下記連絡先に電話(平日9時～17時 ※5月15日から受付開始)
76-3858

問合せ 企画振興スタッフ 76-3858

初日は飯南町から、脱炭素事業やJ-クレジット、森林セラピーの発表を行いつつ、みっちり企業内研修が行われました。夕食時には町長も挨拶にお越し下さり、森のホテルもりのす名物「奥出雲和牛」に舌鼓。普段は「支社内に女性一人」も珍しくない皆さまとの事で、話の尽きない夜が更けていきました。

そして翌朝はスノーシューを履いての森林散策です。新雪が積もった事でフカフカの雪原を貸切状態。九州や四国からの皆さまは、雪が積もっているのを見るのが初めてという方もちらほら。それぞれ雪だるまを作ったり、ダイブしたり、存分に楽しまれていました。散策の最後にはガイドが用意した温かいくろもじ茶を召し上がっていただき、白銀の森を後に、全国に帰っていかれました。

森林セラピーの癒し効果の一つに「転地療法」というものがあります。「転地療法」とは、気候や風土環境が異なる土地に滞在して保養を行い、病気の治療や体調不良の改善を図る療法の事を指し、普段オフィスワーク中心の皆様にはうってつけです。今後も「企業研修+森林セラピー」の需要が増えていくと良いですね。



養老孟司先生のプロフィール
1937年 神奈川県鎌倉市生まれ。1962年 東京大学医学部卒業。解剖学を専攻。1995年 東京大学医学部教授を退官。東京大学名誉教授。
2004年 島根県中山間地域研究センター特別顧問に就任。
著書に「唯脳論」(青土社)「無思想の発見」(筑摩書房)「バカの壁」(死の壁)「超バカの壁」(新潮社)など多数。
昆虫好きで「私の脳はなぜ虫が好きか?」「養老孟司のデジタル昆虫図鑑」(日経BP社)など昆虫に関する書籍も多い。